

2.7.4 楕円と双曲線の拡張 [【動画】](#)

前回の授業で楕円と双曲線の区別について学びましたが、復習してみます。

1) 以下の方程式を行列表示せよ。

$$x^2 + 5xy + 2y^2 = 1 \quad \begin{pmatrix} x & y \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & 2.5 \\ 2.5 & 2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = 1$$

一番注意することは xy の係数を半分に分けて (1,2) 成分と (2,1) 成分とすることでした。

2) これは楕円であるか、双曲線であるか、固有値を求めて答えよ。

$$\text{固有値は } (\lambda_1, \lambda_2) = (4.0495, -1.0495) \quad [\text{楕円} \cdot \boxed{\text{双曲線}}]$$

(λ はラムダと読みます)

固有値はソフトを使って求めますが、`mival()` という関数で求められました。固有値の両方が正の場合は楕円、一方が負の場合は双曲線です。

3) 方程式をグラフに表せ。

これもソフトを使いますが、[分析-数学-グラフ-2次元パラメータ表示関数] をクリックして、一番下の「陰関数描画」のテキストボックスに「 $x^2 + 5x*y + 2y^2 = 1$ 」と入力して「描画」ボタンをクリックします。結果は以下の図のようになります。

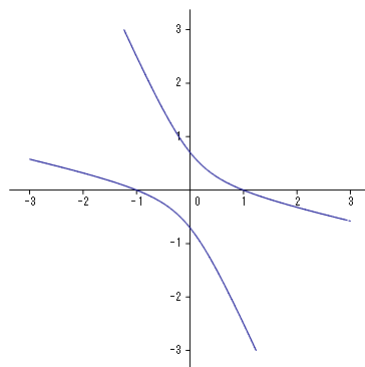


図 1 描画結果

4) 回転後はどんな方程式になったか。

$$4.0495 x'^2 - 1.0495 y'^2 = 1$$

5) どれだけ回転させたか、回転行列 \mathbf{U} (座標系の回転では ${}^t\mathbf{U}$) を求めよ。

$$\mathbf{U} = \begin{pmatrix} 0.6340 & -0.7733 \\ 0.7733 & 0.6340 \end{pmatrix} = (\mathbf{u}_1 \quad \mathbf{u}_2)$$

回転行列もソフトを使って求めますが、`mivec()` という関数で求められます。

($\mathbf{u}_1 \quad \mathbf{u}_2$) のように書いたとき、2つの (2×1) 行列 $\mathbf{u}_1, \mathbf{u}_2$ を固有ベクトルといいます。

固有ベクトルは、次の関係を満たすことが知られています。

$$\mathbf{A}\mathbf{u}_1 = \lambda_1\mathbf{u}_1, \quad \mathbf{A}\mathbf{u}_2 = \lambda_2\mathbf{u}_2$$

3次元に拡張 【試験範囲外】

これまでの話を 3 次元に拡張してみましょう。

1) 以下の方程式を行列表示せよ。

$$x^2 + y^2 + 2z^2 - 6xy - 4yz = 1 \quad \begin{pmatrix} x & y & z \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & -3 & 0 \\ -3 & 1 & -2 \\ 0 & -2 & 2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = 1$$

ここでも xy , yz , zx の係数を 2 つに分け振り分けています。

2) 固有値を求めよ。

$$\text{固有値は } (\lambda_1, \lambda_2, \lambda_3) = (4.7986, 1.6809, -2.4795)$$

3) 方程式をグラフに表せ。

まずメニュー [分析-数学-グラフ-3次元パラメータ表示関数] を選択して実行画面を表示します。その中で「陰関数描画」のテキストボックスに「 $x^2+y^2+2z^2-6x*y-4*y*z=1$ 」と書き込み、「陰関数描画」ボタンをクリックすると以下のようなグラフが表示されます。

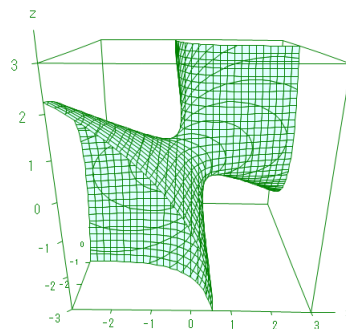


図 2 描画結果

これはマウスの左右のボタンや真ん中のホイールなどで、回転したり距離を変えたりすることができます。

4) 回転後はどんな方程式になったか。

$$4.7986 x'^2 + 1.6809 y'^2 - 2.4795 z'^2 = 1$$

5) どれだけ回転させたか、回転行列 \mathbf{U} (座標系の回転では ${}^t\mathbf{U}$) を求めよ。

$$\mathbf{U} = \begin{pmatrix} 0.5406 & 0.5702 & 0.6186 \\ -0.6845 & -0.1294 & 0.7175 \\ 0.4892 & -0.8112 & 0.3203 \end{pmatrix} \quad \text{これは 3 次元の回転行列です。}$$

これも `mivec()` 関数で求められます。

演習

1) 以下の方程式を行列表示せよ。

$$x^2 - 2y^2 - z^2 - 4xy - 2zx = 1 \quad \left(\begin{pmatrix} x & y & z \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & -2 & -1 \\ -2 & -2 & 0 \\ -1 & 0 & -1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} \right) = 1$$

① $\begin{pmatrix} 1 & -2 & -1 \\ -2 & -2 & 0 \\ -1 & 0 & 1 \end{pmatrix}$ ② $\begin{pmatrix} 1 & -4 & -2 \\ -4 & -2 & 0 \\ -2 & 0 & -1 \end{pmatrix}$ ③ $\begin{pmatrix} 1 & -2 & -1 \\ -2 & -2 & 0 \\ -1 & 0 & -1 \end{pmatrix}$

2) 固有値を求めよ。

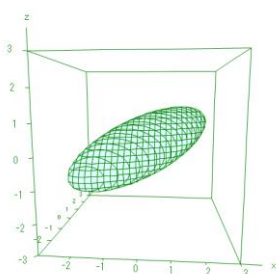
固有値は $(\lambda_1, \lambda_2, \lambda_3) = (\quad , \quad , \quad)$

① $(-2.2491, -1.1464, -3.1028)$ ② $(2.2491, -1.1464, -3.1028)$

③ $(2.2491, -1.1464, 3.1028)$

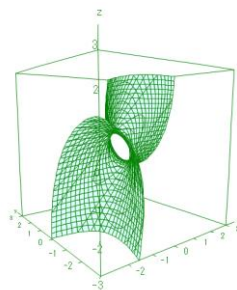
3) 方程式をグラフに表すとどれにあたるか。番号に○を付けよ。

(1)



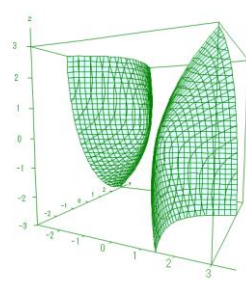
① (1)

(2)



② (2)

(3)



③ (3)

【動画】

[【C. Analysis: 基礎数学 A 14】](#)